組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	文化スポーツ部	組織名 (準部・課・機関名)	新津美術館			評価日	R7.3.31

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)	概要			
1	展覧会や関連催事の充実を図り、優れた芸術に触れる機会を提供することにより、多くの市民から親しまれる美術館になることを目指します。	政策2-1-①	美術館入館者数(人)	70,000	91,648	企画展等の開催	企画展、その他の展覧会、ミュージアムコンサート等を開催します。	○	企画展や秋葉区展、教育アート展などを開催し、目標数を大きく超えて、多くの方々から入館いただき、芸術に触れる機会を提供することができました。	今後も展覧会等を企画し、多くの方から来館いただくことで、美術に触れる機会を提供していきます。
2	学校や地域等と連携し、子どもを含む市民が美術に触れる機会を充実させるなど、市民に親しまれる美術館づくりを進めます。	政策2-2-① 行財3-2-②	普及事業の実施回数(回数)	30	39	教育普及事業の実施	美術講座、出前美術館、博物館実習及び職場体験の受入等を行います。	○	美術講座、出前美術館、博物館実習及び職場体験を通じ、美術に関する知識・技術の普及を図りました。	学校や地域と連携し、美術教育の普及に努めていきます。
3	広報活動を積極的に行い、美術館や展覧会の認知度を高めます。	行財1-1-①	ホームページ、SNS(フェイスブック、X、インスタグラム)の更新回数	100	208	SNS等を活用し、美術館に関する情報を発信	企画展の内容や、関連イベント等の情報を発信し、誘客に努めます。	○	ホームページをはじめ、インスタグラムやXなどのSNSを活用し、目標を大きく超える情報提供を行いました。	伝える情報の内容も工夫しながら、美術館の魅力発信に努めていきます。
4										
5										